

令和4年度

九州の河川維持管理技術に関する講習会（南部）

一般財団法人 河川技術者教育振興機構 CPD認定プログラム(16)

公益社団法人 土木学会 技術推進機構 CPD認定プログラム(3.9)

※ 土木学会で証明する単位が、各団体のルールにより認められない場合がありますのでご注意ください。

目的

災害の激甚化や河川施設の老朽化が懸念されており、堤防や河道などの維持管理をこれまで以上に着実にいく必要があります。

また、河川が本来有している生物の生息環境や多様な景観を保全・創出し、治水・利水機能と環境機能を両立させる河川管理が重要です。

これからの河川の維持管理の水準を確保・向上していくためには、維持管理についての専門技術を持つ技術者の活躍が求められる時代を迎えており、そのためには豊富な経験を有する官民の技術者の知見を活用し、管理水準を維持することが求められています。

このような状況を踏まえ、河川管理に関わる技術者の技術力向上を目的とした講習会を開催いたします。

講演内容

「河川環境の維持管理について」 宮崎大学 名誉教授	13:00~14:15 杉尾 哲 氏
「河道の維持管理について」 国土交通省 国土技術政策総合研究所 河川研究室長	14:15~15:30 福島 雅紀 氏
「九州における河川の維持管理について」 国土交通省 九州地方整備局 河川情報管理官	15:40~16:25 中村 星剛 氏

質疑応答

司会 (一社)九州地域づくり協会 技術部長	16:25~17:00 久留 省二
-----------------------	----------------------

※ Web研修のみの開催となります。

日時:令和4年12月3日(土) 13:00~17:00

定員:200名(事前申込みが必要で先着順です。当日受付は出来ません。)

(配信はZoomで行います。九州・山口県内の方を対象としています。)

※事前申込必須

申込方法:(一社)九州地域づくり協会ホームページ上<http://www.qscpuu.or.jp/>より、
入力フォームに必要事項を入力後、申請してください。

※ 後日、講習会を受講するためのURL等を申請時に登録(入力)されたメールアドレスに送信しますので、当日はそれを用いて講習会の受講を行ってください。

※ CPDについては、上記の2団体です。

受講者は、Web配信の最後に効果測定アンケート回答が必須条件となりますので、入力フォームに基づき、入力漏れや文字数制限等(所見100文字以上など必須条件がある箇所があります)に注意して入力してください。

その後、当方で受講の通信記録及びアンケート内容を確認し、申請時に登録(入力)されたメールアドレスへ証明書(PDF)を送信いたします。

問合せ先:(一社)九州地域づくり協会 092-476-5680

【共催】 国土交通省 九州地方整備局 河川部
(一社)九州地域づくり協会
(一社)北部九州河川利用協会

参加
無料

なお、北部会場の講習会も11月上旬より情報を掲載予定です。

詳しくは(一社)北部九州河川利用協会ホームページ <https://nriver.jp/>をご覧ください。